DVSM-X22FB シリーズの仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)をで参照ください。

■対応メディア

メディアの種類	書き込み(*2)	読み出し(*2)
DVD-R(1 層)(*1)	最大 22 倍速	最大 16 倍速
DVD-R(2層)(*1)	最大 8 倍速	最大 12 倍速
DVD-RW (*1)	最大 6 倍速	最大 12 倍速
DVD+R(1 層)(*1)	最大 22 倍速	最大 16 倍速
DVD+R(2 層)(*1)	最大 8 倍速	最大 12 倍速
DVD+RW (*1)	最大 8 倍速	最大 12 倍速
DVD-RAM (*1) (*3)	最大 12 倍速	最大 12 倍速
DVD-ROM(1 層)	-	最大 16 倍速
DVD-ROM(2 層)	-	最大 12 倍速
CD-R (*1)	最大 48 倍速	最大 48 倍速
CD-RW (*1)	最大 32 倍速	最大 40 倍速
CD-ROM		最大 48 倍速
音楽 CD(CD-DA)(*4)、 CD-TEXT(*5)	-	最大 48 倍速

^{*1} メディアご購入の際に、必ず対応書き込み速度をご確認ください。メディアによって対応書き 込み速度は異なります。

^{*2} DMA 転送していないと、CD では最大 20 倍速、DVD では最大 2.3 倍速となります。

^{*3} カートリッジからディスクを取り出しができないタイプの DVD-RAM メディア(TYPE1)や、 片面 2.6GB の DVD-RAM メディアはご使用できません。

^{*4} デジタル再生に対応したプレーヤー (Windows Media Player 9 以降など) で再生してください。

^{*5} パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアがCD TEXT に対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器が CD TEXT に対応している必要があります。

[※] DVD-Video を再生するときは、リージョンコード(地域コード)が「2」や「フリー」であることを確認ください。リージョンコード(地域コード)が「2」や「フリー」以外の DVD-Video は再生しないでください。

■動作環境

温度:5~35℃ 湿度:20~80% (結露なきこと)

■最大消費電力

25W 以下

■必要なパソコン環境

メディアへの書き込みには、次の DOS/V パソコン(OADG 仕様)が必要です。

- ・CPU Pentium III 500MHz 以上(推奨 Pentium III 800MHz 以上)
 - * Windows Vista をお使いの場合は、1GHz 以上の CPU が必要です。
 - * DVD のスライドショー、ビデオオーサリング時には、Pentium4 1.4 GHz 以上が必要です。
- ・メモリー 128MB 以上(推奨 256MB 以上)
 - * Windows 7 をお使いの場合は、1GB 以上(32bit)、2GB 以上(64bit)のメモリーがそれぞれ必要です。
 - * Windows Vista をお使いの場合は、1GB 以上のメモリーが必要です。
- ・インターフェース 内蔵用:DMA 転送
 - * DMA モード以外の転送方式(PIO モード)では CPU への負担が大きいため、DVD-Video 再生時にコマ落ち、音飛びが発生することがあります。
- ・グラフィック 解像度 1024 × 768 ドット以上、High Color(16 ビット)色以上
- ・ハードディスク空き容量 インストール時に約 630MB、作業領域として空き容量 5GB 以上(20GB 以上推奨)

■書き込み動作確認メディア

弊社ホームページ(http://buffalo.jp/taiou/kisyu/media/)をご覧ください。